図書館ランキング

１学期クラス別貸し出し冊数（７月３日現在）

クラス	１A	１M	2A	2M	3A	3M
貸出冊数	６７冊	３３冊	１１冊	０冊	１４４冊	２冊

１学期個人貸出冊数ランキング

順位	氏名	クラス	冊数
１位	佐藤　香澄	３A	５２冊
２位	紺野　由佳	３A	４０冊
３位	髙橋　拓	３A	１６冊
３位	三浦　瑠南	３A	１６冊
５位	佐々木　和真	１M	１５冊

たくさん読んでくれて
ありがとう！
ランキング外には
月1、2冊ペースで
借りている人もいます。
たくさん読むのも、
一冊をじっくり読むのも、
どちらもいいことです！



夏休み長期貸出始まっています！



最大貸出冊数　10冊

返却日　8月25日（始業式）

いつもより長く借りることができます。

読むの遅いから、学校あるときは借りにくい・・・って人も

返却を気にしないで読むチャンス！ぜひ借りてって！

図書館だより　第３号　夏休み直前号！　2017年7月20日　川俣高校図書館

夏休みも図書館は開いています！

クーラーを効かせて待っています。
勉強に読書に活用してください！
＊グレーの色がついている日は閉まっています＊

7月

月	火	水	木	金	土	日
26	27	28	29	30	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17 海の日	18	19	20 終業式 9：00～16：00	21 夏休みスタート 夏季課外 9：00～16：00	22	23
24 夏季課外 9：00～16：00	25 夏季課外 9：00～16：00	26 夏季課外 9：00～16：00	27 夏季課外 9:00～16:00	28 休館	29	30
31 9：00～16：00	1	2	3	4	5	6

8月

月	火	水	木	金	土	日
31	1 9：00～16：00	2 9：00～16：00	3 休館	4 9：00～16：00	5	6
7 9：00～16：00	8 9：00～16：00	9 9：00～16：00	10 9：00～16：00	11 山の日 休館	12	13
14 休館	15 休館	16 図書整理 休館	17 図書整理 休館	18 図書整理 休館	19	20
21 9：00～16：00	22 体験入学 13：00～16：00 ＊午前中から開館する可能性あり	23 9：00～16：00	24 休館	25 始業式 9：00～16：00	26	27
28	29	30	31	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10

１６日～１８日、図書整理のため休館します。司書は出勤していますので、図書館を利用したい場合はご相談ください（学習机が使えない可能性があります）

注意

飲食禁止



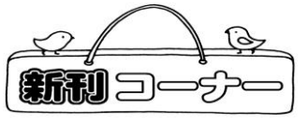
図書館の中では食べたり飲んだりできません。
お昼ごはんやおやつは教室など図書館外で食べてきてください。



大きな声でおしゃべりしない

夏休みの図書館は勉強での利用が多いです。
読書や勉強している人の邪魔にならないように、いつも以上にお静かに。
司書のいるカウンターまで声が聞こえているときは注意しに行きます。
＊小さな声で勉強を教えあうのは OK です。

＊注意を聞き入れてもらえない場合、退館を命じることもあります＊



６月に購入した本を紹介します。
読書感想文おすすめ本もあります！

書名	著者名	出版社	請求記号
ＴＨＥ　ＢＯＯＫＳ　Ｇｒｅｅｎ		ミシマ社	019T
犬が来る病院 命に向き合う子どもたちが教えてくれたこと	大塚敦子	KADOKAWA	493O
高校生からはじめるプログラミング	吉村総一郎	KADOKAWA	547E
かがみのなか〔怪談えほん〕	樋口佳絵	岩崎書店	726H
マイマイとナイナイ〔怪談えほん〕	宇野亜喜良	岩崎書店	726U
空棺の烏	阿部智里	文藝春秋	913A
教科書で読む名作 走れメロス・富嶽百景ほか	太宰治	筑摩書房	913D
フラダン	古内一絵	小峰書店	913F
暦物語	西尾維新	講談社	913N
Ｒｅ．ゼロから始める異世界生活　４～６	長月達平	KADOKAWA	913N
掟上今日子の裏表紙	西尾維新	講談社	913N
ストロベリーライフ	荻原浩	毎日新聞社	913O
分解日記	大山淳子	講談社	913O
また、桜の国で	須賀しのぶ	祥伝社	913S
獣の奏者　２　王獣編	上橋菜穂子	講談社	913U
忍びの国	和田竜	新潮社	913W
メ切本		左右社	914S



夏休み中も新刊はたくさん入ってきます！
課外や部活のついでにでも図書館に寄ってってください。
もちろん、借りて帰ることもできます！



『犬が来る病院　命に向き合う子どもたちが教えてくれたこと』
大塚敦子／著　KADOKAWA（４９３／O）

「わたしの病院、犬が来るの」それは、子どもたちへのすばらしい贈り物でした。日本で初めて小児病棟にセラピー犬の訪問を受け入れた医療機関、聖路加国際病院（せいろかこくさいびょういん）。

そこで著者が出会った４人の子どもたち。そのうち２人は回復し２人は亡くなりました。医者、看護師、家族、そしてセラピー犬が病気の子どもたちを勇気づけていました。命の現場で実際に起きた出来事を描いた物語。

『高校生から始めるプログラミング』
KADOKAWA（５４７／E）

インターネットで学ぶ話題の通信制学校「N 高校」。そこで実際に行われている授業内容を本にまとめた一冊です。読むだけではなく、実践することができるように課題が設けられています。最後までクリアしたら、プログラミングの基礎はばっちり！　表紙は『ソードアートオンライン』。SAO でゲームやプログラミングに興味を持った人は、トライしてみてください。





『また、桜の国で』
須賀しのぶ／著　祥伝社（９１３／S）

第二次世界大戦中のポーランドを舞台に、日本の外交官、ポーランド人、ユダヤ人がポーランドを守るために戦う歴史小説。なんだか難しそう…と思いますが、高校生が一年間の直木賞候補作の中から選ぶ「高校生直木賞」今年のチャンプ本！　みなさんと同世代がおすすめする一冊です。